



内科・消化器内科
 総合内科専門医・消化器病専門医
 消化器内視鏡専門医・ピロリ菌感染症認定医

完全予約制です (072) 990-5820

予約なしの来院は、ご遠慮ください。
 夕診は、予約の方が終わり次第、終了します。

毎月初回受診時には、健康保険証・医療証等をご提示ください。マイナカードも受付可
 お薬手帳・健診結果・紹介状などをお持ちの方は、診察前に受付へお出してください。

COVID-19はや3年

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、2019年12月に中国の湖北省武漢市から始まりました。ちょうど3年経ちましたが、私たちの戦いは、意味があったのでしょうか。

塩野義製薬が、やっと国内初の治療薬を開発し、緊急承認されました。300万人分をつくるそうですが、第7波のピークで感染者は1日25万人を越えましたから、争奪戦になるでしょう。すでに処方制限が設けられ、現時点で、当院はこの薬を処方できる医療機関には該当していません。それどころか、第8波が始まる前から、解熱剤・咳止め等がすでに不足していて、不安です。

最初の流行時に「37.5℃が4日続くまで我慢しろ」と言った厚労大臣が、今の厚労大臣です。1年以上前の記録も記憶もなく、大臣をクビになった瀬戸際氏が、自民党の新型コロナ対策本部長になり、それを任命したのが統一教会ズブズブ仲間の自民党政調会長です。完全に国民を馬鹿にしています。岸田首相は、就任以来3万人近くの死者が出ても「行動制限なしで第7波を乗り切った」と胸を張っています。第8波を前にして、暗い気持ちにならざるを得ません。

サッカーのワールドカップで、日本が強豪ドイツに勝ち、沸いています。テレビの視聴率は30%を越えたそうです。NHKが時々国会中継をしますが、その視聴率は1%ほどだそうです。まあ平日昼間に見る暇のある方は少ないでしょう。衆議院・参議院とも「インターネット審議中継」があり、生中継および録画で、本会議・全ての委員会審議を見ることができます。私は、下手なお笑いよりも面白いと思いますが、一度ご覧ください。(与党の質問は見なくて結構です)

安倍元首相の事件以後、警察、検察、マスコミ等が少し仕事をしました。安倍氏が健在なら、統一教会や五輪汚職など表に出なかったと思います。辛抱した甲斐があったと思いたいです。

年末年始の休診予定 12/29(木)~1/3(火)

最新の情報は、ホームページ・きくメールで、ご確認ください。

ホームページ：<http://www.kikuchi-clinic.com/>

メールマガジン「きくメール」の登録はこちらです

<https://www.mag2.com/m/0000239603/> (右のQRコードで登録できます)



救急安心センターおおさか

#7119 (または06-6582-7119)
 年中無休24時間対応の救急医療相談窓口です。
 看護師・医師などが相談に応じます。

キャッシュレス決済をお勧めしています。
 各種クレジットカード、電子マネー、QRコード決済をご利用になれます。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前8時半~	胃カメラ・エコー						×
午前9~12	診察				診察		
12時~ 終了まで	胃カメラ・エコー 大腸ファイバー						
午後5~7	診察	×		診察	×		

今月号の原稿締め切りは11/27でした。最新情報は、当院ホームページ、「きくメール」等をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症は、いよいよ第8波が、始まりました。インフルエンザも同時に流行するおそれがあります。十分にご注意ください。

新型コロナウイルスワクチンの追加接種(3回目・4回目・5回目)について

当院では、9/26からファイザー社製の「オミクロン株(BA.1)対応2価ワクチン」、10/18からは「オミクロン株(BA.4-5)対応2価ワクチン」を接種しています。

接種対象者は、追加接種(3回目・4回目・5回目)の接種券をお持ちの方で、**前回の接種後3か月を経過した方**です。11月下旬では、接種の大部分が5回目となっています。接種間隔が、急に3か月に変更されたため、接種予約が集中しており、ご迷惑をおかけしています。

※追加接種は、12歳以上が対象ですが、5回目は18歳以上が対象です。

※**オミクロン株対応ワクチンは、現時点では1回しか接種できません。**つまり、現時点では、すでにオミクロン株対応ワクチンで受けた方(当院では9/26以降に接種された方)は、もう一度は接種できません。今後の対応がわかれば、お知らせします。

当院のメールマガジン「きくメール」に登録されている方は、メール予約を行っています。きくメールに記載している予約フォームからお願いします。

インフルエンザワクチンとの同時接種を行っています。別々に受けられる場合は、当院では2週間あけていただいています。(制限をしていない医療機関もあります)

インフルエンザ以外のワクチンとの同時接種はできません。2週間あける必要があります。

コロナに感染された場合、免疫が残っていますので、ワクチンは3か月あけるのが一般的です。

接種後に発熱、頭痛、倦怠感などの副反応が出る場合があります。ご希望の方には、カロナール(アセトアミノフェン)錠を5回分300円(税込)で処方しています。

ワクチン接種についての問い合わせは下記までお願いします(午前9時~午後5時、土日祝も可)

八尾市新型コロナワクチンコールセンター TEL 0570-008-633

接種後に「接種済証」をお渡ししていますが、必ず保存しておいて下さい。先日、接種年月日の間違った(R5年)接種済証(左)をお渡ししたことが発覚しました。誠に申し訳ありませんでした。気をつけておりますが、よくご確認ください。

なお、公式の接種証明は、マイナンバーカードをお持ちの方はスマホの「接種証明書アプリ」またはコンビニ端末での交付が可能です。カードをお持ちでない方は市役所への申請が必要です。



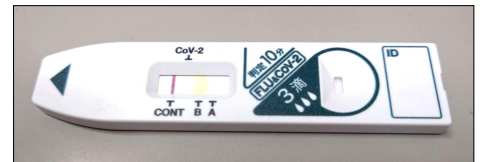
発熱・風邪症状等の診療について

当院は、八尾市と「行政検査の委託契約」を結んだ、「診療・検査医療機関」です。新型コロナウイルス感染症（以下、コロナ）の検査（抗原定性検査）を保険診療（コロナの検査料のみ自己負担なし）で行っています。当院では、**診察・検査の対象は「かかりつけの患者さん」のみとしています。**なお、**かかりつけ患者さんのご家族の方は、ご相談ください。**

1. まず**電話でご相談ください。**一般の患者さんへの感染拡大防止のため、ご協力をお願いします。**予約なしで来院された場合、出直していただきます。**

2. 診察・検査は、完全予約制で、**午前診終了後**および**夕診終了後**に行っています。当院の検査は、**抗原定性検査です。PCR検査ではありません。**ご了承ください。

3. 高熱の場合、インフルエンザの可能性があるので、コロナとインフルエンザを同時に検査するキットを使います（右）。この場合、インフルエンザの検査料も自己負担なしです。



八尾市の相談先は 八尾市新型コロナ受診相談センター（八尾市保健所内）
TEL 072-994-0668（平日8:45～17:15） FAX 072-922-4965
上記時間以外は、TEL 050-3531-4455

新型コロナ感染者・濃厚接触者の方へ

保健所へ発生届を提出するのは、下記の4区分の方のみです。

- ・ **65歳以上の方** ・ **入院を要する方**
 - ・ **重症化リスクがあり、新型コロナ治療薬または酸素吸入が必要な方** ・ **妊婦**
- （重症化リスク：肥満症、糖尿病、慢性閉塞性肺疾患、悪性腫瘍、臓器移植後など）

上記以外の方は、保健所では管理されませんので、ご自身で「大阪府陽性者登録センター」へ登録してください。（基本的にインターネットにて登録ですが、電話でもできます。）

軽症の方の大部分が、自宅療養となっています。**療養期間は発病した日を0日目として、7日目まで**です。感染者の方には、大阪府・八尾市発行のパンフレットをお渡ししています。

感染者の同居者は濃厚接触者になります。期間は、**感染者との最終接触日（通常は診断日）を0日目として5日目まで**です。現在、濃厚接触者の方が症状が出たときに検査をしていただけるように、検査キット（抗原定性検査）を濃厚接触者お一人につき1個無料でお渡ししています。

相談先は、下記です。

大阪府の自宅待機SOS（自宅待機者等24時間緊急サポートセンター）（全日24時間対応）

TEL：0570-055221 FAX：06-4560-9037

八尾市保健所の相談窓口

TEL：072-994-0668（平日8:45～17:15）

050-3531-4455（上記以外の時間）

インフルエンザの予防接種を行っています

(例年より、ワクチンに余裕はありますが、ワクチンがなくなり次第、終了となります。)

1. 65歳以上の方

対象	八尾市民の方	八尾市民以外の方
65歳以上 および 60～64歳で、身体障害 (心臓・腎臓・呼吸器・免疫 不全)1級の方	無料 (免除の申請 は不要です)	かかりつけの患者さんは1800円 (かかりつけ以外の方は65歳未満と同料金) (大阪府下は居住地なら無料になるはず)

2. 65歳未満の方

条件	接種料金(税込)
かかりつけの患者さん	2600円
昨年10月から今回接種日までに、下記の検査・治療を当院でお受け になった方 ・特定健診 ・大腸がん検診 ・肝炎ウイルス検診 ・内視鏡検査(胃・大腸) ・超音波検査 ・ピロリ菌の除菌治療 ・昨シーズン、当院でインフルエンザ予防接種を受けた方 ・過去に下記の予防接種を当院で受けた方 肺炎球菌、子宮頸がん、麻しん、風しん、帯状疱疹、肝炎など 新型コロナ	3100円
上記以外の方	3600円
当院のメールマガジン「きくメール」の登録者の方が、メルマガ経由 で予約をされた場合(登録メールアドレス1つにつき、1名のみです)	上記の各条件より 500円引き

※接種回数は、6か月～13歳未満は2回(2～4週間隔)、13歳以上は1回です。

※他のワクチン(新型コロナワクチンを含む)との同時接種も可能です。

※ホルモン剤、免疫抑制剤、抗がん剤などを投与されている方は、主治医にご相談ください。

※全身麻酔の手術前1か月は、他のワクチンを含めて不相当とされていますので避けて下さい。
また、手術後の接種は、主治医にご相談ください。

※「かかりつけの患者さん」とは、昨年10月から今回の接種日までに、慢性疾患等で4か月以上、慢性疾患以外で6か月以上受診された方です。(初診から1年未満の場合は、考慮します)

慢性疾患とは、高血圧症、糖尿病、脂質異常症、気管支喘息、慢性肝炎、胃潰瘍、潰瘍性大腸炎、癌などで「特定疾患指導管理料」「難病外来指導管理料」「在宅自己注射指導管理料」等を算定している場合です。(診療費明細書でご確認ください)

八尾市民の妊婦、未就学児、受験生(中3、高3相当)は、無料(償還払い)です。対象期間は、10/1～1/31で、接種料金は一旦お支払いいただき、申請すると払い戻しされます。

肺炎球菌の予防接種 (原則、予約制)

高齢者の肺炎の原因となりやすい肺炎球菌に対するワクチンです。

対象者は**2000円の負担**で受けることができます。**案内が来ても一度(自費でも)受けた方は対象外です。**

市民税非課税世帯の方、生活保護受給者等は免除されますが、接種前に保健センター(TEL 994-8480)での手続きが必要です。

インフルエンザワクチンとの同時接種が可能です。

ワクチンの効果は5年間です。2回目以降の接種は、自費となりますが、5年経過したらぜひお受けください。

助成対象外の方の接種料金(税込)	
八尾市公害認定患者さん	無料
脾臓摘出後の方 (胃がん術後など)	保険適用
かかりつけの患者さん 当院で2回目以降の方	6,700円
上記以外の方	7,700円

風しんの予防接種 (予約制)

A. 「風しん5期定期接種」 対象者には、クーポン券が届いています。ぜひお受けください。

B. 八尾市の「先天性風しん症候群予防対策事業」 **対象者は、八尾市に住民票のある方で、①妊娠を希望している女性、②妊娠を希望している女性の配偶者、③妊娠している女性の配偶者**です。

どちらも、まず無料の抗体検査を受けていただき、その結果で接種の対象となれば、無料で接種が受けられます。対象外の方の接種料金は、自費で10,200円(税込)です。

帯状疱疹(ヘルペス)の予防接種 (予約制)

発病予防、および発病した場合の症状・後遺症(神経痛)の軽減が目的です。
50歳以上の方が対象です。

当院では、「水痘生ワクチン」と「シングリックス」の両方の接種ができますが、最近は大部分の方が、シングリックスの接種を受けておられます。

商品名	水痘生ワクチン	シングリックス
ワクチンの種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種方法・回数	皮下注射 1回	筋肉注射 2回 (2~6か月間隔)
予防効果	50~60%	90%以上
持続期間	約5年	9年以上
接種料金(税込)	かかりつけの方 7,200円 かかりつけでない方 8,200円	かかりつけの方 1回 19,800円 かかりつけでない方 1回 20,900円 (2回接種の1回分です)

子宮頸がんワクチンについて

子宮頸がんワクチン(HPVワクチン:ヒトパピローマウイルスワクチン)の接種を行っていることを、八尾市のホームページ等でお知らせしているのですが、時々お問い合わせをいただいておりますが、現在はインフルエンザワクチンと新型コロナワクチンの接種で忙しいため、実際の接種は保留としています。

現在は2価ワクチン(商品名:サーバリックス)と4価ワクチン(商品名:ガーダシル)が使われていますが、**来年度から9価ワクチン(商品名:シルガード9)が定期接種に使われることになりました。**詳細はわかり次第、お知らせします。

特定健診 (予約制)

40歳以上が対象で、費用は無料です。受診には、受診券と健康保険証が必要です。健診の内容は、問診・身体計測・診察・検尿・心電図・血液検査です。

検査項目は、最低限のものです。胸部X線写真、超音波検査(腹部・甲状腺・頸動脈)、胃カメラ、大腸ファイバー、骨密度測定、腫瘍マーカー検査を行っておりますので、ご検討ください。

今年度中に75歳になる方は、「八尾市国民健康保険の特定健康診査」は誕生日の前日までにお受けください。75歳の誕生日以降は、「大阪府後期高齢者医療制度の健康診査」の受診券が必要です。お問い合わせは、八尾市健康保険課(TEL 072-924-3865)へお願いします。

採血には10時間以上の絶食が必要です(水・お茶は可)。
食事をすると、血糖値や中性脂肪などが高くなりますのでご注意ください。

肝炎ウイルス検診

ウイルス性肝炎(B型肝炎、C型肝炎)は、肝臓がん(肝細胞がん)の原因の大部分(8割強)を占めますので、肝炎ウイルス感染の有無を知ることが、肝臓がん予防としては非常に重要です。
20歳以上の方は一度だけ無料で受けることができます。

大腸がん検診

40歳以上の八尾市民は無料です。受診券はありません。便を2回分提出し、1回分でも血液が混じっていると陽性で、要精密検査(大腸ファイバー、当院で行います)となります。

腫瘍マーカーについて

当院で検査を行っていますが、無条件に全ての方に保険で検査ができるわけではありません。

1. **「B型慢性肝炎、C型慢性肝炎、肝硬変」**の方は、肝がん(肝細胞がん)の早期発見のために**「AFP」**および**「PIVKA-II」**の月1回の検査が保険適用になっています。
2. **「がん」の診断がついている方**(治療中および治療後)は、経過観察(再発の早期発見等)のために月1回の検査が保険適用になっています。
3. 何らかの自覚症状や他の検査で**「がんの疑い」**のある方は、検査が保険適用になります。ただし、通常は年1回です。(がんが心配、怖いというだけでは、厳密には難しいです)
4. 前立腺がんを疑う場合、**PSA**(前立腺特異抗原)を検査します。4以下が正常で、10以上の場合、がんが疑われますので泌尿器科を紹介します。4~10未満の場合、3か月後、6か月後の合計3回まで保険適用になっており、結果によって泌尿器科での精密検査となります。

誤解しておられる方が多いですが、**腫瘍マーカーだけでがんを早期に発見するのは難しい**です。

1. 一般的に**「がん」**が大きいほど数値は高く出ます。大きさと進行度は必ずしも一致しませんが、早期のものは、腫瘍マーカーの数値には出にくいと考えてください。
2. 同じ臓器の**「がん」**でも、腫瘍マーカーは個人差が大きいです。体質とか遺伝とかがあります。膵がんの腫瘍マーカーとして**「CA19-9」**をよく調べますが、日本人の10人に1人は、膵がんになっても絶対陽性にならないということが知られています。
インターネット等で調べて自己判断されないよう、お願いします。

日本200名城巡り(80)

【100名城】江戸城(東京都千代田区) (写真は、左上から下へ左1→左5、右は右1→右3)



6年ぶりに江戸城を訪ねました。徳川幕府の中心であり、現在は皇居東御苑として、整備されています。

JR有楽町駅から西へ5分位歩くと、堀が見えてきます。さらに5分ほどで「桜田門」があります。

(左1) 桜田門(正確には「外桜田門」)。土塀をはさんで左が「高麗門」、右が「渡櫓門」(門の名称ではなく、形式名)です。

(左2) 高麗門を通ると、広い「枡形」があり、右に直角に曲がって、渡櫓門を通過して、城内に入ることになります。

高麗門・枡形・渡櫓門の3つをまとめて桜田門です。

桜田門と言え、1860年に大老・井伊直弼が暗殺された「桜田門外の変」が有名です。



桜田門から西へ600m位の場所に、井伊家の江戸藩邸があり、この門に向かう途中で暗殺されました。

(右1) 井伊家の屋敷跡は、説明板があるだけですが、元は熊本の加藤家の藩邸だったことを今回知りました。

桜田門を通過して、左へ曲がると皇居の入口に向かいます。

(左3) 手前が皇居正門石橋、奥の黒いのが、皇居正門鉄橋で、「二重橋」は、正確には奥の鉄橋の方です。その奥

に見えるのが、西ノ丸伏見櫓(現存)です。京・伏見城から移築されたと伝えられていますが、証拠はないようです。

(左4) 三ノ丸 巽 櫓(現存)

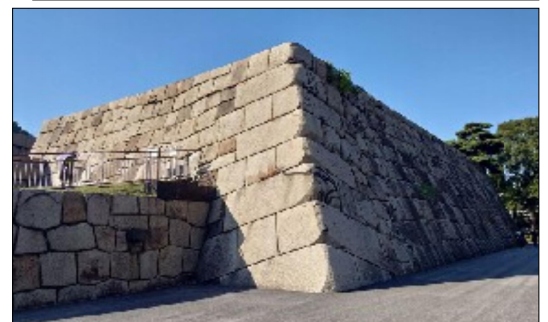
(左5) 本丸富士見櫓(現存)

(右2) 桔梗門(内桜田門)

外桜田門と同じ構造です。

(右3) 天守台。江戸城の天守は1607年(慶長)、1623年(元和)、1638年の(寛

永)の3度築かれました。1657年に明暦の大火で焼失した後、4代目の天守が計画されこの天守台が造られましたが、街の復興を優先するため、天守の再建は見送られました。



【番外】^{あきづき}秋月城(秋月陣屋^{じんや})(福岡県朝倉市)

鎌倉時代の1203年に、秋月氏が古処山(標高860m)に古処山城を築きました。秋月氏は、1587年の豊臣秀吉の九州征伐にて敗れ、廃城となりました。1624年に黒田長興(長政の子)が、秋月藩初代藩主となった時に、古処山の麓の秋月氏の館跡を利用して築きました。秋月藩は五万石だったため、城というより陣屋という程度のものだったようです。黒田氏12代が明治維新まで治めました。

バス停から城跡へ向かう途中で、まず目についたのが、「種痘の父^{おがたしゆんさく} 緒方春朔顕彰の碑」「我国種痘発祥之地秋月」の石碑です。秋月藩医だった緒方春朔が1789年に初めて天然痘の予防接種に成功したそうです。



(左) 正門に通じる坂ですが、瓦を縦に埋め込んで補強しているため、瓦坂と呼ばれています。

(右) 黒門。かつての正門ですが、移築されています。



(下) 復元された長屋門

博多駅からJR鹿兒島本線で基山^{きざん}→甘木^{あまぎ}鉄道で甘木→バスで博物館前下車(約2時間、甘木鉄道、バスは便数が少なく、連絡もよくありません)

12月の登城予定

【番外】多聞城(奈良県奈良市)
お城E X P O 2 0 2 2 (神奈川県横浜市)
インスタグラム [hiroshi_kikuchil](https://www.instagram.com/hiroshi_kikuchil)



Dr. コトー診療所



2003年に放送されたドラマですが、12/16から続編の映画が上映されます。私は2014年11月にロケ地である、沖縄県^{よなぐに}与那国島を訪ねました。伊丹から那覇まで2時間10分、那覇から石垣島まで1時間、石垣から与那国まで35分と飛行機を乗り継いで行きました。日本の最西端の岬

にも行きました。半日だけの滞在でしたが、ゆったりとした時間を過ごせました。「診療所」では、医者^{いしや}の扮装までしてしまいました。

私は、映画には出演していませんので、お間違えのないよう。

